

目次

論文

- カザンザキス文学における日本描写
——「心」、「桜」、「富士山」、「不動心」理解を中心に——
福田 耕佑 1
- 「ギリシャの中学校国語教科書の通時的分析」への補遺
——「親しき動物たち」の章——
橘 孝司 25

研究ノート

- ミキス・テオドラキス作曲
イアコボス・カンバネリス作詞
『マウトハウゼンのバラード』
土居本 稔 44

エッセイ

- 古典に見えるセロリ
水谷 智洋 60
- ビザンツ文学余滴 第4回（通算第5回）
——マヌエル・モスコプロスの国家理論ほか——
戸田 聡 73

報告

- コンスタンティン・カキュシス駐日ギリシャ大使とお会いして
浮田 三郎 80

発表要旨

- アリストテレスの自然法論
中西 捷渡 82
- ギリシャの中学校国語教科書の通時的研究
——世界観の拡大——
橘 孝司 83
- 三島由紀夫「獅子」におけるアイゲウス
佐藤 りえこ 84
- 芥川龍之介の蔵書から浮かび上がる古代ギリシャ文学
フェレイロ・ポッセ、ダマソ 85

カザンザキスと『極東の眼差し』

——非西欧の地域研究の研究成果反映の動向を中心に——

福田 耕佑 86

翻訳

テオクリトス 第十一歌「キュクロプス」 八木橋 正雄 118

イオン・ドラグミス「サモトラキ」(四)第八章 福田 耕佑 112

ニコス・カザンザキス「日本中国旅行記」より(三)
「サクラと大砲」「日本の悲劇が生まれたところ」 藤下 幸子 103

アシナ・カクリ「切られた首」 橘 孝司 95

日本ギリシア語ギリシア文学会報告 119

日本ギリシア語ギリシア文学会会則 121

「プロピレア」投稿規定 123

編集後記 124